

令和3年第1回加須市教育委員会定例会会議録

招集の日時	令和3年1月29日	午後1時30分
招集の場所	全員協議会室	※新型コロナウイルス感染症対策のため会場変更
開会の日時	令和3年1月29日	午後1時35分
閉会の日時	令和3年1月29日	午後5時 5分
出席者の氏名	渡邊義昭教育長、福田孝夫教育長職務代理者、小林義之委員、遠藤康江委員、猪股富美子委員	
欠席者の氏名	秋山哲也委員	
会議に出席した者の氏名	江原千裕生涯学習部長、杉田 勝学校教育部長、小泉雅広こども局長兼福祉事務所長兼学校教育部長理事、大原英明生涯学習部副部長兼教育総務課長、石川達雄生涯学習部参事兼スポーツ振興課長、細田周作生涯学習課長、平渡勢津郎文化・学習センター所長、増田英二図書館課長、刑部香織学校教育課長、高貫 貢学校給食課長、野本朋子保育幼稚園課長兼学校教育部主席専門員、齋藤 誠学校教育課主幹兼指導主事、武井由加里教育総務課主幹	
会期日程	第1	会議時間の決定
	第2	会議録署名委員の指名
	第3	前回会議録の承認
	第4	報告第1号 臨時代理の報告について（加須市教育委員会事務局職員の分限処分について）
	第5	第1号議案 令和3年度加須市一般会計予算のうち教育費について
	第6	第2号議案 令和3年度河野博士育英事業特別会計予算について
	第7	第3号議案 令和2年度加須市一般会計補正予算（第11号）のうち教育費について
	第8	第4号議案 令和2年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）について
	第9	第5号議案 加須市教育功労者の表彰について
	第10	第6号議案 加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障害の種類及び程度の判断について
	第11	協議事項 第2次加須市人づくりプラン（素案）について
	第12	協議事項 加須市学校教育推進計画（素案）について
	第13	協議事項 第3次加須市生涯学習推進計画（素案）について
	第14	その他

発言者	会議の概要
渡邊教育長	<p>ただいまから、令和3年第1回加須市教育委員会定例会を開会します。 会議時間の短縮のため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。</p> <p>本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。 本日は、傍聴希望者はありません。</p>
渡邊教育長	<p>【日程第1 会議時間の決定】 日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることによろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。</p>
渡邊教育長	<p>【日程第2 会議録署名委員の指名】 日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は小林委員にお願いいたします。</p>
小林委員	<p>はい。</p>
渡邊教育長	<p>【日程第3 前回会議録の承認】 日程第3 前回会議録の承認についてですが、令和2年第12回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。 前回会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。</p>
渡邊教育長	<p>ご質疑、ご意見等ないようですので、前回会議録については承認ということによろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、承認とします。</p>
渡邊教育長	<p>日程第4 報告第1号「臨時代理の報告について（加須市教育委員会事務局職員の分限処分について）」から 日程第10 第6号議案「加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障害の種類及び程度の判断について」までは、 個人情報を含む案件及び加須市議会に議案として提案予定の案件であることから、加須市情報公開条例第7条第1項第2号及び第4号の非公開情報にあたります。</p> <p>よって、日程第4から日程第6は、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議を非公開とすることによろしいですか。 (よろしい との声あり)</p>

渡邊教育長	<p>なお、日程第5 第1号議案から 日程第8 第4号議案までは、加須市議会に議案として提案された日以後は、非公開とする必要はございませんので、会議録につきましては、当日は非公開で行ったことを付記した上で公開する、ということによろしいですか。</p> <p>(よろしい との声あり)</p>
渡邊教育長	<p>それでは、これより会議を非公開といたします。</p> <p>【日程第4 報告第1号「臨時代理の報告について（加須市教育委員会事務局職員の分限処分について）」】</p> <p>※「日程第5 第1号議案」から「日程第8 第4号議案」までは、令和3年2月16日開会の令和3年第1回加須市議会定例会開会前であったことから非公開で実施。</p> <p>【日程第5 第1号議案「令和3年度加須市一般会計予算のうち教育費について」】</p>
渡邊教育長	<p>第1号議案「令和3年度加須市一般会計予算のうち教育費について」を議題といたします。事務局より説明させます。</p>
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長	<p>令和3年度加須市一般会計予算のうち教育費について、令和3年第1回加須市議会定例会に議案を提出するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき審議願いたく、この案を提出するものであります。</p> <p>令和3年度の教育費について、歳入は8億6,714万6千円、歳出は38億645万7千円となっております。</p> <p>全86事業の詳細は、別冊としてまとめてございます。事業名、所管課、令和3年度の予算額案、令和2年度の当初予算額との増減、令和3年度の実施内容等となっております。</p> <p>よろしくご審議の程お願いいたします。</p>
渡邊教育長	<p>以上説明がありました。これより協議を行います。</p> <p>ご質疑、ご意見等ございますか。</p>
猪股委員	<p>少人数学級推進事業について、学習指導員の任用に関わる費用増ということですが、少人数学級推進のための非常勤講師を配置するのでしょうか。具体的な枠組みを教えていただければと思います。</p> <p>学校ICT教育活用事業について、来年度からGIGAスクールが本格的に運用されます。減額ということで理由も書いてありますが、これは、思ったほど環境設備にお金がかからなかったということによろしいのでしょうか。例えばICT支援員に関する予算はどの事業に入っているのでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	<p>少人数学級推進事業では、小学校3年生から6年生で36人以上の学級がある学校、中学校2年生から3年生で39人以上の学級がある学校に、加配として教員1人を配置しております。現在、市内で15人が勤務しております。</p> <p>また、規模の小さな中学校では、技能教科について県の職員が配置されない場</p>

合がございますので、その時にはこの事業の中で非常勤の教員を配置いたします。
そのほか、コロナ禍における学習支援ということで学習指導員の配置がございますので、前年度と比較しますと、その分の費用が増えております。

渡邊教育長

コロナ対策ということで、昨年9月から各学校に1人、学習指導員を配置しております。年度の途中に国の補正予算を受けて措置したものですので、令和2年度の当初予算には含まれておりません。令和3年度は当初予算で計上していますので、資料では金額が大きく増えておりますが、この学習指導員は今年度も配置しているということでご理解いただければと思います。

ただ、予算は国や県からきていますが、人材を見つけるのが難しい状況です。

刑部学校教育課長

学校ICT教育活用事業についてですが、これまではパソコン室に授業用のパソコンをリースして設置していましたが、これからは1人1台端末になりますので、パソコン室の方のパソコンが必要なくなることから、リース契約が終わった学校から新規契約が不要になりますので、その分が減額となります。

ICT支援員につきましては、端末に入れましたミライシードというベネッセの学習支援ソフトの方で、ICT支援込みの契約をしております。

猪股委員

学校教育管理事業に、スクールサポートスタッフとありますが、例えば、小学校の5、6年生でこれから教科担任制が進んでいくと思いますが、その辺りのサポートみたいなことは来年度はやらないのでしょうか。教科担任制になると人数の補充など、人事の仕組みが少し変わってくるかなと思います。教えていただければと思います。

渡邊教育長

中教審で、令和4年度から小学校の高学年で教科担任制を始めようという案を出したというところですね。

刑部学校教育課長

今の段階で具体的に全校でというような明確なものは考えておりませんが、実際に制度が整いましたらやっていく方向になると思います。既に小学校では、学校の中で教員をやりくりして高学年の教科担任制を一部で導入しております。今の段階では、学校ごとに対応しているという状況です。

渡邊教育長

補足をしますと、中学校と小学校の教員の定数の基準は違っています。中学校は教科担任をすることが前提になっていますから、学級数に比べ、定数は多くなっています。小学校はクラス数にプラス1人か2人です。

ですから、小学校では、教科担任制を実施するには教員が足りないという現状があります。例えば、理科は専科の教員を入れるとか、定数以上の配置をするというようなことが必要になってくる、そうしたところが大きな課題になるのかなと考えているところです。

それから、学校教育管理事業のところで、もう一つ説明を加えます。大越小学校は、来年度、2年生と3年生の2学年合わせて16人を下回る人数になってしまいました。そのため、複式学級という形になります。複式学級では、2年生と3年生が一つの教室にいて、授業の前半は2年生に算数を教え、3年生はその間自主、後半は3年生に算数を教えて2年生は自主、そういうようなテクニックが必要です。そうした指導ができる教員が加須市にいるのかということと正直難しい。複式学級を避けるということをお大前提に、市費で教員を配置しますので、金額が大きく

	<p>なっています。</p> <p>また、学校ICT教育活用事業ですが、これもここに表れていない部分がございます。Wi-Fiの整備工事やパソコンの購入代金として、全部で11億円くらいかかっていますが、これらは令和元年度の補正予算で整備をしましたので、今回の資料には表れていないんですね。</p> <p>実際はもっと費用がかかっているということをもう一度確認しておきたいと思い、お話しさせていただきました。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
猪股委員	<p>学力アップ事業で「加須市チャレンジテストの採点等に関わる学習サポーターの廃止」とありますが、これは採点をやめたということでしょうか。それとも、加須の学力の現状について、てこ入れする必要はないということで減額になったのでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	<p>チャレンジテストにつきましては、採点要員として各学校に学習サポーターという形で1週間程度配置をしておりました。今回、1人に1台端末が整備されますので、テストの方式を変えまして、タブレットを使った形でのチャレンジテストにしてみようと考えております。そうしますと、AIで採点することも可能であると、具体的にはこれからチャレンジするのですが、そういったことも含めて、人件費は今回は計上していないということがございます。</p>
猪股委員	<p>デジタル化によって節約できる経費ということですね。そうした学校のデジタル化によって、他の事業の中で経費を削減できたものというのがありますか。</p>
刑部学校教育課長	<p>来年度につきましては、今、お話ししたところでありまして、今後、実際に使っていく中で検討していきたいと思っております。</p>
渡邊教育長	<p>学習サポーターは教育実習に来た学生に、協力してもらえないか、という形でやっていたものです。</p> <p>なぜタブレットでチャレンジテストをやりたいかと言いますと、今の流れでは全国学力テストがパソコンやタブレットでのテストに変わってきそうだと。これはどうしてもやらなければならないことだということで、市の方でもパソコンでやってみたいということがございます。</p>
小林委員	<p>教育費について、小学校、中学校の費用と比べた場合に、人数割合を含めても幼稚園費が一番高い。これは何が主な理由になるのか教えてください。</p>
野本保育幼稚園課長	<p>幼稚園の場合は、幼稚園の教員や補助員、預かり保育などの人件費が予算の中に組み込まれていますので、その事に起因するものと思います。</p>
渡邊教育長	<p>小中学校の教員は県費が基本ですが、幼稚園は全て市費になりますので、そこが大きいかと思います。</p>
猪股委員	<p>学校教育現場にかかる経費は増加傾向にある中で、やはり優先順位として生涯教育は学校教育の次という感じで、文化事業やその他の健康、体育という事業にお金を安定的に措置するというのはなかなか難しいと思います。</p>

市の予算はどこも厳しい状態だと思いますが、生涯教育全般について、民間や国の助成金を活用して生涯教育事業に充てるというような助成申請はしているのでしょうか。

細田生涯学習課長

様々な補助事業を活用するというのは大前提で動いております。新規事業をやる場合や新たな補助メニューで活用できるものがある場合には、積極的に活用をしておりますが、来年度の予算につきましては、活用できるものがなかったということでございます。

渡邊教育長

活用できる補助につきましては、100%申請しています。
ただ、そうした補助で注意しないといけないのが期限付きのものです。3年間とか、1回限りとかあります。この補助を申請するためには、制度を変えなくてはならない、でも制度を変えたことによって、後で破綻してしまうというようなこともあります。そういうプラス面マイナス面、両方を考えていかないといけないということがございます。

一つ、私の方から、女子硬式野球振興事業について。この事業は予算が大きく増えております。女子野球につきましては、西武ライオンズレディースのメンバーが体育館に常駐して活動するというようなこともありまして、さらに充実させていきたいという意図でこのような形になっております。企業版のふるさと納税も来年度からスタートする予定です。

他にございますか。

渡邊教育長

それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、お諮りします。
第1号議案「令和3年度加須市一般会計予算のうち教育費について」は、原案のとおり可決ということでよろしいですか。
(異議なしとの声あり)

それでは、原案可決とします。

(全員賛成により原案可決)

【日程第6 第2号議案「令和3年度河野博士育英事業特別会計予算について」】

渡邊教育長

日程第6 第2号議案「令和3年度河野博士育英事業特別会計予算について」を議題といたします。事務局より説明させます。

刑部学校教育課長

令和3年度河野博士育英事業特別会計予算について、令和3年第1回加須市議会定例会に議案を提出するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき審議願いたく、この案を提出するものであります。

予算額は歳入歳出ともに488万9千円です。

奨学金の対象者は、加須市に居住し、かつ高等学校に在籍する者です。品行方正で学習意欲があり勉学に耐える者で、在学する校長が推薦した者としております。月1万円ということで年間12万円、毎学年10名程度を予定しております。

毎年5月に、選考委員会で選考いたしまして、8月に年間分を支給するという形になっております。令和2年度については、26名に支給しております

よろしくご審議の程お願いいたします。

渡邊教育長	<p>以上説明がありました。これより協議を行います。 ご質疑、ご意見等ございますか。</p>
福田教育長職務代理者	<p>河野博士育英事業は長い間やっている事業ですよ。加須市在住の高校生を対象ということですが、公立私立というような枠はあるのかどうか。また、毎年どのくらいの希望者がいるのか。それから、選考委員会を開いているということですが、具体的にどのようになっているのか、お聞かせいただければと思います。</p>
刑部学校教育課長	<p>毎年度、中学3年生に1月から3月くらいに書類を配布し、3月を締切としております。今までですと10名以上は希望があったということですが、昨年度については、3月が臨時休業期間中だったため、10名まで届かないような状況でございました。</p> <p>公立私立については、特に限定はしておりません。</p> <p>選考委員会につきましては、副市長が委員長になりまして、そのほか、渡辺育英会の理事の方や各ブロックの中学校の校長先生に入っております。</p>
福田教育長職務代理者	<p>応募する方が10名前後ということですが、この制度の周知方法は、中3の生徒に案内を出して申し込むという形ですか。</p>
刑部学校教育課長	<p>基本は中学校を通して全員に配布して呼びかけていますが、市報でも呼びかけをしております。実際、高校1年生もしくは2年生の途中から支給している例もございますので、必ずしも中3が対象というわけではございません。</p>
渡邊教育長	<p>大体、学年10人ということで計算しておりますので、30人が一つの目安です。予算につきましては、すべて寄附金で対応しております。ふるさと納税で使い道を指定しなかったものは、すべてこの特別会計に入れていただいております。</p>
遠藤委員	<p>対象の生徒が途中で成績がとても悪くなってしまったとか、対象から外れるようなことになった場合は、奨学金も打ち切られることになるのでしょうか。</p>
渡邊教育長	<p>退学した場合と市外に転居した場合は支給を止めます。毎年、在学証明書を提出してもらっています。</p> <p>他にございますか。</p>
渡邊教育長	<p>それでは、ご質疑、ご意見等ないので、採択に移ります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>第2号議案「令和3年度河野博士育英事業特別会計予算について」は、原案のとおり可決ということでよろしいですか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、原案のとおり可決とします。</p> <p>(全員賛成により原案可決)</p>

【日程第7 第3号議案「令和2年度加須市一般会計補正予算（第11号）のうち教育費について」】

渡邊教育長

日程第7 第3号議案「令和2年度加須市一般会計補正予算（第11号）のうち教育費について」を議題といたします。事務局より説明させます。

大原生涯学習部副
部長兼教育総務課
長

令和2年度加須市一般会計補正予算（第11号）のうち教育費について、令和3年第1回加須市議会定例会に議案を提出するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき審議願いたく、この案を提出するものであります。

平渡文化・学習セン
ター所長

歳入として国庫補助金582万7千円、歳出として4,690万4千円を計上してございます。

野本保育幼稚園課
長

（以下、各担当から説明）

細田生涯学習課長

- ・小学校施設整備事業
- ・中学校施設整備事業
- ・文化・学習センター管理運営事業
- ・加須未来館管理運営事業
- ・公立幼稚園管理運営事業
- ・市民学習カレッジ事業

よろしくご審議の程お願いいたします。

渡邊教育長

このほかに、国から各学校に対してコロナ対策の費用を支援するという通知が来ておりますので、国の方で決定しましたら、追加で予算化していくというような形になるかもしれませんので、ご承知おきください。

何かございますか。

遠藤委員

北川辺中学校について、コミュニティセンターの複合化に伴い家庭科室と技術室を使っていただくということのようですが、この図にある四つの教室全部ですか。

渡邊教育長

コミュニティセンターになると計画されているのは、1階の多目的スペースと2階のパソコン室、多目的室、音楽室です。

技術室や家庭科室などの特別教室については、現在でも一般開放しています。どこの学校でも一般開放していますが、授業に支障のない範囲でということになっております。

公民館やコミュニティセンターには調理室がありますが、北川辺コミュニティセンターには設置する予定がございません。学校では、毎日毎時間、家庭科をやっているわけではございませんので、そういうときには、ぜひ学校の調理室を使ってくださいと。新たなことではなく、今までもしていたことを再確認させていただいているということです。そんな形で学校の施設を有効に活用するということを提言しているところでございます。

小林委員

ここで話しされているコミュニティセンターの複合化というのは、主に公民館の機能と理解してよろしいですか。体育館の関係は。中学校の体育館を共有するという話とは別ですか。

渡邊教育長

それとは別の話です。ただ、北川辺体育館の2階の耐震強度が大変低いんですね。コミセンになる2階の多目的室が、ちょうど体育館の2階の会議室とほぼ同じ面積ですので、そうしたところは、ぜひ安全な方で活動していただくという方向性を持っていかなくてはいけないかなと思っています。こちらで勝手に決定するわけいきませんが、私の方からはそんなお願いをしているところです。

渡邊教育長

他にございますか。
それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、採択に移ります。

お諮りします。
第3号議案「令和2年度加須市一般会計補正予算(第11号)のうち教育費について」は、原案のとおり可決ということでもよろしいですか。
(異議なしとの声あり)

それでは、原案のとおり可決とします。

(全員賛成により原案可決)

【日程第8 第4号議案「令和2年度河野博士育英事業特別会計補正予算(第1号)について」】

渡邊教育長

日程第8 第4号議案「令和2年度河野博士育英事業特別会計補正予算(第1号)について」を議題といたします。事務局より説明させます。

刑部学校教育課長

令和2年度河野博士育英事業特別会計補正予算(第1号)について、令和3年第1回加須市議会定例会に議案を提出するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき審議願いたく、この案を提出するものであります。

寄附金につきまして、当初予算は100万円としておりましたが、今現在、ふるさと納税でそれよりも多くの寄附をいただいております。3月まで見込みまして、700万円の補正をするものです。

よろしくご審議の程お願いいたします。

渡邊教育長

以上説明がありました。これより協議を行います。
ご質疑、ご意見等ございますか。

小林委員

ふるさと納税で用途を指定しないものはすべて、ここに入るということですが、この700万円という数字は、例年と比べてどうですか。

刑部学校教育課長

かなり多いです。例年ですと300万円から400万円です。

小林委員

ふるさと納税に占める割合は何パーセントくらいなのでしょう。ふるさと納税は全体でいくらくらいになるのでしょうか。

渡邊教育長	ふるさと納税全体では1, 500万円弱くらいかなと思います。
猪股委員	<p>今年はコロナ禍で、特に社会的な支援の輪も広がっているので、この寄附金の額が高額になっていることは理解できますが、先ほど、この河野博士育英事業の条件を伺っていて、勉強ができるということでないで学習支援の対象にならないということでしたが、河野博士事業の基準には合っていないなくても、加須市の子供たちの学習機会を確保してあげられる何か支援の枠組みはないかなと思います。</p> <p>これだけ寄附金が集まっているのであれば、一時的な支援事業でもいいので、市の方で、そういうものを立ち上げるといいますか、教育の機会の確保という視点で、何か特別な事業を一時的に立ち上げたりするような計画はないのでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	今のところ具体的な事業を立ち上げるとい計画はございません。
渡邊教育長	河野博士育英奨学金としての趣旨がありますので、これを広げるということは今のところは考えていません。それから、成績優秀でなければ受けられないということではなく、成績の基準が一定以上の子供としています。意欲を持ってやっていたら不可能ではないだろうという基準でやっています。
猪股委員	特別支援の子供たちも対象になるのでしょうか。
渡邊教育長	障害の有無は関係ございません。誰でも希望できます。
猪股委員	よくわかりました。教育の機会というところで、もう少し融通のある支援の枠組みができるといいなと常々思っていましたので、申し上げました。
渡邊教育長	この奨学金は、河野博士の方でスタートしてきたものを市が受け継いでいるというものですので、ご理解いただければと思います。 他にございますか。
渡邊教育長	<p>それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、採択に移ります。</p> <p>お諮りします。 第4号議案「令和2年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）について」は、原案のとおり可決ということによろしいですか。 （異議なしとの声あり）</p> <p>それでは、原案のとおり可決とします。</p> <p>（全員賛成により原案可決）</p> <p>【日程第9 第5号議案「加須市教育功労者の表彰について」】</p> <p>（全員賛成により原案可決）</p>

	<p>【日程第10 第6号議案「加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障害の種類及び程度の判断について」】</p> <p>(全員賛成により原案可決)</p>
渡邊教育長	これより会議の非公開を解きます。
	【日程第11 協議事項「第2次加須市人づくりプラン(素案)について」】
渡邊教育長	日程第11 協議事項「第2次加須市人づくりプラン(素案)について」、協議します。事務局より説明させます。
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長	<p>この人づくりプランにつきましては、10月、11月の定例会におきまして、総合振興計画の策定に合わせて、骨子案をお示ししてご協議いただきました。そのご意見ご協議を踏まえて、今回、取組内容を盛り込み、計画素案を作成いたしました。</p> <p>計画策定の趣旨、計画の位置づけ、計画期間、基本理念、7つの基本目標と25本の施策については、既に骨子案の中で示させていただいたとおりでございます。</p> <p>計画の14ページから具体的な取組内容となっております。それぞれの施策に数値目標を設定するとともに、取組内容として事業を示しております。事業数は、全部で163本でございます。</p> <p>本日ご協議いただいた結果、修正すべきものは修正しまして、来週2月4日の総合教育会議で、またご協議いただければと思います。</p> <p>ご協議の程よろしく願います。</p>
渡邊教育長	以上説明がありました。これより協議を行います。ご質疑、ご意見等ございますか。
猪股委員	<p>基本目標は1から7までありますが、こうしたミッションをリストアップするときに、ある程度の統一性というのが大事なと思います。</p> <p>そうした視点ですべての基本目標の「何々します」という表現を見ていくと、基本目標7の「つくります」というところだけがひらがなになっています。この「つくる」は「創造する」の「創る」なのかなとは思っていますが、ここをあえてひらがなにした意図が知りたいです。</p> <p>それから、基本目標3の「健やかな体を育む」というところの「体」という表記、「身体」ではなく「体」とした意図が知りたいです。</p> <p>また、これは直接プランとは関係ないのですが、人づくりプランの中の「子ども」という表記が私の中で一番しっくりするのですが、教育委員会の定例会の議事録の方は、あえて「子供」と漢字にしているのかなと思っていて。市で出しているこうした提案や報告書は全部「子ども」なんですよね。「こども」をどう表記するかということには教育感が出ますので、何で議事録だけ漢字なのかなと常々思っているのですが、どういうスタンスからなのでしょうか。最後の質問は漠然とした質問で申しわけないのですが。</p>
石川生涯学習部参事兼スポーツ振興	「つくる」についてですが、基本目標をわかりやすくしたいということからひらがなで表現させていただきました。ひらがなにすることによって子供から高齢

課長	者までわかりやすく伝わるようにということでございます。
高貫学校給食課長	「健やかな体」といったときに、「心・技・体」というところの「体」かなと。読みやすいといったところはあるかと思います。
武井教育総務課主幹	文科省の方では「子供」と漢字で表記しておりますので、会議録としては、そちらを採るという判断をしたものでございます。
渡邊教育長	昔は「子供」と漢字で表記していましたが、差別に繋がるということで、「子ども」という形でひらがなを使うというようなところがあったようです。最近では文科省の方で、漢字でいいですよという形で出されてきていますので、どちらを使ってもいいというような感じなんです。生涯学習課長の方で、何かありますか。
細田生涯学習課長	子ども会を所管している生涯学習課としましては、基本的に猪股委員さんがおっしゃるように「子ども」とひらがな表記を使っております。この後ご協議いただく生涯学習推進計画の中でもすべてそちらで表記しております。個々の文書すべてがどうかということは、ちょっと申し訳ありません。
猪股委員	教育行政に関わる人達としては、「こども」をどういうときには漢字にすべきか、ひらがなにすべきか、そういう意識はやはり持っていた方がいいのではないかと思います。この人づくりプランが各学校の学校目標にも落とし込まれてくると思います。幾つかのワーディングをピックアップしましたが、正確に子供たちにそうした教育的なミッションの意味を伝えるためにも、言葉に対する意識というのは大事なかなと思いました。
渡邊教育長	課題のところ、「週1回以上のスポーツ実施率は、34.1%と低い」とありますが、これは低いのかな。
石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長	はい。全国レベルで見ると低いです。
渡邊教育長	そうであれば、「全国に比べ低い」というような比べる対象があったほうがいいのかないかと思いました。それから、教職員の資質の向上の数値目標が学力テストなっていますが、これでいいのかどうか。検討をお願いします。これは全体的になりますが、指標の根拠が空欄のところがあります。単位がパーセンテージの場合には、きちんと根拠を書くべきかなと思います。芸術文化の振興の指標の「各地区公民館の文化祭」というところ。公民館は、今後、コミセンに移行するというを想定するならば、ここはどう表記すべきなのか検討してはどうかという気がしました。他にございますか。
遠藤委員	学校給食の指標「地場産の野菜の使用率」について、令和元年度の17.3%から令和7年度は19%とあります。1%上げることはとても大変なのかなという

	<p>ふうにも思うのですが、7年間でもう少し上がらないのかなというのが素朴な疑問です。</p> <p>それから、文化財のところの指標「郷土資料館の来館者数」が、4,010人から3,500人と減っています。これは何か理由があるのでしょうか。</p>
高貫学校給食課長	<p>地場産野菜の使用率はある程度上がってきていますので、さらに使える地場産野菜をとすることが難しくなっています。例えば、加工品で加須産の材料を使っているといったものなども含め、できる限りやっていますので、地場産率としては上の方まできているのかなというところがあります。</p> <p>地場産野菜の使用については、今後ともいろいろな工夫をして上昇に努めていきたいと思っておりますが、数字としてはこういう数字とさせていただきます。</p>
杉田学校教育部長	<p>補足しますと、給食費の関係もございませう。受益者負担ということで、小学校3,800円、中学校4,400円という給食費をいただいています。地場産が一番安いときばかりではないと。そうした中での給食費との兼ね合い、やりくりも考えながら、できる限り地場産を使用している、そうした面もあるということもご理解いただけたらなと思ひます。</p> <p>かなりの高水準まで地元のものを使うように栄養士も考えておりますので、その点についてもご理解いただけたらなと思ひます。</p>
細田生涯学習課長	<p>郷土資料展示室の入館者ですが、令和元年度に東武鉄道が企画しましたウォーキングツアーがございまして、それに合わせて開館したことから、始まって以来ではと思うような来館者数を数えたということでございませう。例年3,500人弱で推移しておりますが、元年度が突出しているということで、ご理解いただきたいと思ひます。</p>
猪股委員	<p>第1次加須市人づくりプランの評価に関する記述がざっくりし過ぎという印象があります。表の中にある「目標達成」又は「概ね達成」した事業」というところで、初めて見た人は、どういう基準で「達成」あるいは「概ね達成」としているのか、わからないかなと思うのですが。</p>
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長 渡邊教育長	<p>評価基準を示したいと思ひます。</p> <p>他によろしいですか。</p> <p>それでは次に進みます。</p> <p>【日程第12 協議事項「加須市学校教育推進計画（素案）について」】</p>
渡邊教育長	<p>日程第12 協議事項「加須市学校教育推進計画（素案）について」、協議します。事務局より説明させます。</p>
刑部学校教育課長	<p>加須市学校教育推進計画（素案）についてでございます。</p> <p>加須市では、これまで学校教育推進計画がありませんので、今回作るものが第1期となります。</p>

	<p>「基本目標と具体的な取組及び指標」は（１）から（４）までありますが、こちらは人づくりプランの学校教育に関係する部分、具体的には人づくりプランの基本目標の１、２、３、５から採っております。</p> <p>よろしくご協議の程よろしく申し上げます。</p>
渡邊教育長	<p>以上説明がありました。ご質疑、ご意見等ございますか。</p>
福田教育長職務代理者	<p>不登校を含めた欠席児童生徒のところの表について、例えば中学校の長期欠席者、平成３０年度は１９３名で、そのうち不登校が１００名ってことでよろしいですか。</p>
刑部学校教育課長	<p>はい、そのとおりです。</p>
福田教育長職務代理者	<p>不登校でない９３人の状況というのは。</p>
刑部学校教育課長	<p>基本的には病気です。その他、保護者の無理解ということですか、退学傾向での不登校ではなく、一応の理由がある欠席というものです。</p>
福田教育長職務代理者	<p>９３名の生徒が家庭の無理解も含めてというところで、人数がかなり多いので。学校教育課でもいろいろ対策していると思いますが。</p>
渡邊教育長	<p>他にございますか。</p>
猪股委員	<p>これは、このまま公表する資料になるのでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	<p>体裁として表紙をつけたり、いただいた意見も含めて修正を入れたりしながらやっていきたいと思います。</p>
猪股委員	<p>先ほどの人づくりプランと比べ、すべて同じ字体ですので、どこが大事なのか、どれが大事なキーワードなのか、タイトルとサブタイトルが分からないとか、もう少し編集上の工夫をした方が読みやすいと思います。</p> <p>これまでの資料についてもそうですが、最初の一行でＩＣＴ教育をうたっている割にはＩＣＴ教育が目玉になっていないといえますか、例えば保護者がすごく興味を持っているプログラミング教育はどうなっているのかとかいうようなこともなく、漠然としていて、ただデジタル環境を整えればいいんじゃないかというように感じて、あまり熱意が感じられないと。</p> <p>このＩＣＴ教育のところは、もう少し突っ込んで、デジタル環境を整備した中で、どういう子供たちの力を育成するのかというところを具体的に深掘りした方がいいという気がしました。</p>
刑部学校教育課長	<p>ご指摘の点も加えていきたいと思います。</p>
小林委員	<p>学力については、学力に応じた指導ということがあってもいいのではないだろうかと思います。</p>

それから、学力と同時に夢、自信の育成ということが大切であって、その具体的な方策というのが少し見えにくいと感じました。夢や自信という中で私が常々考えているキーワードとしては、特技、コミュニケーション力、実行力、独創性。こういったものは社会に出ると、非常に重要な事柄になると思います。

また、グローバル化はすでに現実のものとなっています。例えば英検などはかなり普及していますよね。中学生の目標は3級だろうと思いますが、特別な環境でなくても2級ぐらいまで取っている。これも学力差に応じた指導との関連もあるかと思いますが、そうしたところが必要になってくるのではないだろうか。中学生ぐらいになってくると、必ずしも同等に扱うことが果たしていいのかどうかということが問われる時代になってくるのではないだろうか、特にグローバル化を意識したときに、そんなところが気になっています。

それからもう一つは、この計画に入れるのは難しいかと思いますが、私がいっつも思っている大事なこととして家庭教育があります。

よくできた計画だと思いますが、今のような観点を加えてほしいという願望として意見を申し上げました。

遠藤委員

指標について、学力のことでしたら数字で出ますので、これでいいかなと思います。ただ、いじめ対策や心の指標みたいな部分のところ、埼玉県学力・学習調査の結果になっていますが、これでいいのかなと少し疑問があります。

他にないということかとも思いますが、このアンケートみたいな数字だけですと、子供の本当の心の中というのは表現できないのではないかなと、この資料を見て感じました。

渡邊教育長

数値で表すということになった時には、この県の調査が毎年やって継続的に結果が出ますので、そこは大きいかなと思っているところです。

私からは、まずは目次がない。体裁としてのわかりにくさがあるので、まず目次を作って、ページの割振りをみて、体裁を整えてみてください。

では、次に進みます。

【日程第13 協議事項「第3次加須市生涯学習推進計画（素案）について」】

渡邊教育長

日程第13 協議事項「第3次加須市生涯学習推進計画（素案）について」、協議します。事務局より説明させます。

細田生涯学習課長

11月の定例会でこの計画の概略については説明申し上げておりますが、加須市総合振興計画もほぼ固まりまして、その部門計画の一つでありますこの生涯学習推進計画もそちらとリンクさせながら、ほぼ完成させた次第でございます。

12月9日には生涯学習推進会議を開催いたしまして、ご意見をいただきました。生涯学習推進計画としては、第3次計画になります。

ご協議の程お願いいたします。

渡邊教育長

アンケートからの状況から課題を整理し、その課題をもとに基本理念と基本目標を設定して進めていきますというときに、例えば基本目標1の「生涯学習活動の推進」は、どの課題に関わってくるのでしょうか。

細田生涯学習課長

協議事項の冊子の方に体系図を示しております。その中に基本目標と課題との

	<p>関係を載せております。</p>
渡邊教育長	<p>この表は計画には載らないのかな。課題と基本目標の関わりがわからないと課題が他人事みたいに感じます。せっかく作ったものですから、そここのところを入れてください。</p>
細田生涯学習課長	<p>入れ込みます。</p>
猪股委員	<p>第1章からずっと読んできて、内容も読みやすく、わかりやすくていいのですが、第7章のまとめのところですね。すごく簡単に書いてありますが、やはりこれだけの計画を策定したのですから、推進体制や評価体制、今後の実践に向けた体制のところ、情報量が少な過ぎて、もう少し書くことがあるのではないかと思います。</p>
細田生涯学習課長	<p>毎年度この推進計画の評価を行っていますので、そうした内容を加えて充実を図りたいと思います。</p>
渡邊教育長	<p>協議は以上とさせていただきます。</p> <p>【日程第14 その他】</p>
渡邊教育長	<p>日程第14 諸般の報告をいたします。 まず、各部長より、順次報告をいたします。</p>
江原生涯学習部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスワクチン接種計画について（資料あり）
杉田学校教育部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の新型コロナウイルス感染について ・ 令和2年度加須市立小中学校卒業証書授与式の対応について（案）（資料あり） ・ 3学期の児童生徒出席状況について ・ GIGAスクールについて ・ 小学校の35人学級について（資料あり）
小泉こども局長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の新型コロナウイルス感染について
渡邊教育長	<p>当日配布資料について説明をしてください。</p>
野本保育幼稚園課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度加須市立幼稚園修了証書授与式の対応について（案）
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度加須市教育委員会定例会の開催日程について
渡邊教育長	<p>他にございますか。</p> <p>それでは、以上で、令和3年第1回定例会は終了となります。</p>

次回、令和3年第2回定例会は2月17日（水）午後1時30分に開会します。
これもちまして、令和3年第1回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。
長時間にわたり、ご苦労さまでした。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和3年2月17日

教育長 渡 邊 義 昭

委 員 小 林 義 之

書 記 武 井 由 加 里